

プロトラブズ ものづくり変革セミナー

—試作力を競争力に。powered by proto labs®—

開催日時 2016年11月25日(金) 13:30~17:00(受付／13:00~)

会 場 品川フロントビル 会議室
東京都港区港南2-3-13品川フロントビルB1階（品川駅港南口より徒歩3分）

参 加 定 員 200名（事前登録制）

参 加 対 象 設計、研究開発、生産、技術、新規事業等、各事業部門の
管理職の方々およびご担当者、プロジェクトマネジメント統括者、
チームリーダーの方々

ご挨拶

設立から一貫して、日本のものづくりを支援する
プロトラブズ合同会社。

これまで様々なメディアを通して、日本の未来を担う
クリエイティブなものづくりの現場や、ものづくりにおける
先駆者の皆様からのメッセージをお伝えして参りました。*

今回はメディアの枠を超えて、クラウドファンディングから実際の開発の
現場まで、イノベーション、ものづくりに求められる多角的な視点とより
リアルな双方向性を備えたセミナーを通じて、皆様と情報・意見交換の場を
設けさせて頂きます。

開発のスピード化と市場競争力の向上が直結する現在。日本のものづくりにおける
市場競争がその厳しさを増し、従来とは異なるものづくり戦略が求められています。

当セミナーが皆様の次のイノベーションの加速に少しでもお役に立ちましたら幸いです。

*【連載特別企画】日本のものづくり最前线！ プロトラブズが先駆者と探る（マイナビニュース）／【連載】ヒット商品の誕生STORY - 挑戦者に学ぶ開発の
ヒント Presented by プロトラブズ（マイナビニュース）／モノだけじゃない！ 日本のモノづくり（MONOist）

主催：プロトラブズ合同会社 協力：株式会社ビジネス・フォーラム事務局

□ プログラム詳細・ご登録はこちらから

<http://www.b-forum.net/ptb2016>

13:30
-13:40

主催者挨拶

13:40
-14:30

基調講演

プロトラブルズ合同会社 社長 トーマス・パン ※ご挨拶は日本語で行います

プロフィール 1989年米国3D Systems社での3Dプリンタの研究開発より始まり、1995年にスイスCiba-Geigy社の光造形樹脂研究開発センターを技術長として設立。1999年に米国3D Systems社より日本マーケット開拓の任を受け、2002年にスリーディー・システムズ・ジャパン社を設立。同社代表取締役社長を務め、2009年からは同社アジア太平洋担当事業統括部長を兼任。2010年にプロトラブルズ合同会社の社長兼米本社Proto Labs, Inc.の役員に就任。同社へ参画後5年間で日本法人の売上を10倍、顧客を2,000社へと拡大し、現在に至る。



14:30-14:45

休憩 会場内にサンプルパーツなどの展示ブースを設けております。ぜひお立ち寄りください。

14:45
-15:50

パネルディスカッション

「現場力アップ」でものづくりを加速する
オンデマンド受託製造サービス活用法

パネリスト

ローランド ディー.ジー.株式会社

R&D本部 研究部先行開発1G係長 上田 尚樹 氏

プロフィール ローランド ディー.ジー.(株)入社以来、水性、溶剤、UVなどのインクに対応した業務用インクジェットプリンターのヘッド走査、紙送りなど、駆動系を中心とした機構開発を手掛ける。現在は、インクシステム開発のチーフエンジニアとして圧力制御を含むインクジェットヘッドへの供給系ならびにヘッドのメンテナンス機構を担当し、多数の新機種開発に携わっている。



パネリスト

プロトラブルズ合同会社 カスタマーサービス部 部長 横田 哲哉

プロフィール 自社ブランドメーカー、受託製造メーカーを経てプロトラブルズ日本法人立上げに参画。従来のものづくりの経験をベースに、プロトラブルズが推進するデジタル・マニュファクチャリング・プロセスで日本のものづくりをもっと盛り上げたいという思いで日々サービス改善を図っている。



モデレーター

有限会社マジックデスク 代表取締役 岡嶋 稔 氏

プロフィール ニューヨークにて日本政府国連代表部勤務の後、1997年帰国し、米国の製造業向けソリューションプロバイダーPTCの日本法人に入社。マーケティング部門でコーポレートコミュニケーションを担当。企業広告や広報誌の制作を通じ、顧客事例を執筆するようになる。2003年、独立し、取材記事と翻訳のサービスを提供開始。2007年、有限会社マジックデスクを設立し、代表取締役就任。以来、製造業をメインにテクノロジー系のユーザー事例や記事を多数執筆。



15:50
-16:40

主催者講演

ライブデモで実演：3D CADデータが生きる開発プロセス

インターネット時代のメリットをフルに享受できるメカパーツ開発のICTツールの利用プロセスをご紹介します。切削加工と射出成形プロジェクトの見積り依頼からネットで使える3Dビューワ付きオンライン見積り、製造性の解析ツールをライブデモで実演し、仕様から製造にまつわる技術的な詳細をご説明します。今年10月末に正式メニューに加わりました二色成形の解析についてもお話しします。

プロトラブルズ合同会社 CSエンジニアリングチーム エンジニア 窪田 俊太郎

プロフィール 成形メーカーに4年、金型メーカーに19年在籍した経験を活かし、現職でもエンジニアとして営業部員の技術的なサポートを担当。プロトラブルズの画期的なシステムと出会い、ものづくり革命の到来を感じて疑わない。



16:40-17:00

閉会・個別相談